

2025（R7）年12月15日

蘭越町議会議長 熊谷 雅幸 殿

陳情人 野村 一也



蘭越町富岡 1035-3

三井石油の地熱発電がもたらすメリット／デメリットを  
町民に説明する機会を求める陳情

第1 陳情内容

- 1 蘭越町内での商業運転を目標に進められている地熱発電の実証試験について、地熱発電事業に対する町民の意思を確認するために、事業者たる三井石油開発を招致し、地熱発電事業が実現した際のメリットとデメリットを町民に説明する機会を求める。

第2 陳情の背景

- 1 以下の理由から、三井石油開発が行う試掘は、単なる調査ではなく、実現に向けた事業を想定して説明されるべきである。
  - (1) 三井石油開発が行っている調査（実証試験）は、調査そのものが目的ではなく、事業目的の調査であり、三井石油開発も公言するとおり、発電資源が見つければ事業化されることは、誰の目にも明らかである。
  - (2) 三井石油開発は商業運転開始を目指すことを名言している
  - (3) 調査段階で大規模な事故が発生し、農作物への風評被害が現実になりかけた。
  - (4) 事業化が具体的になった後の住民説明会に、事業を中止させる効力はない。
  - (5) 巨大事業なので、事業化後は後戻りできない。
- 2 金町長は、自身が地熱発電を含めた再生可能エネルギー事業を「やりたい」と明言する一方、三井石油開発が2019年以降、長期間に渡って行ってきた試掘については「あくまでも調査」との口上で説明を避けており、一貫性がない。
- 3 金町長が三井石油開発と行ったこれまでの打ち合わせ記録が1枚も残されていないことが示す通り、金町長には透明性が欠けており、信用できない。

以上